

2024（令和6年）年10大ニュース

堂々川ホタル同好会 12月末 事務局作成

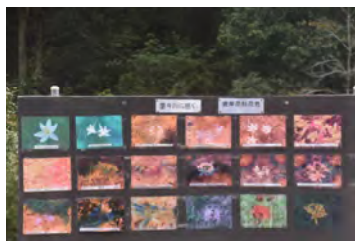
私たち同好会は、活動を進化させ砂留文化「ホタルと花と砂留と」のテーマのもとに活動を行い、設立18年目の年が終わる。10大ニュースの発行の始まりは平成21年福山環境賞をいただいた年から今年で連続15年目になった。設立当初の会員はほとんどおられず新しい会長を皆さんが支えてこの12月の定例会では31名の参加があった。今年から1番砂留東の広場をバラやツツジ他の花公園にする為副会長を中心に植樹等を実施してホタルの管理地となってきた。

1. 今年のホタルは一昨年の10%から回復しているがまだ60%程度であった。来年は有志がカワニナの放流や川の整備をされたので増える予感がしています。1番、4番や5番砂留の川原のホタルは期待していますが先日調査では4番砂留どんだんの幼虫数はまだ少ないです。一昨年の福山一の自慢は1年天下に終わってしまいました。幟だけは風になびいていました



2. 彼岸花の開花数が想像以上で、広島県トップになった可能性があります（8～11月）
植え始めた2008年、2010年からは園児・児童たちも含めて植えた彼岸花、23万本が7月から11月に順次開花した。ダイヤモンドリリーは盗掘と球根の保護がまずく消えてしまった残念！花色は20色。曼珠沙華の花時期は秋の彼岸頃から10月5日頃のわずかの期間だがお客さんは多く、土曜、日曜祭日を中心に7千人は超えて来訪され楽しんでおられた。

心無い俄かカメラマン、花を踏みつけても知らぬ顔。



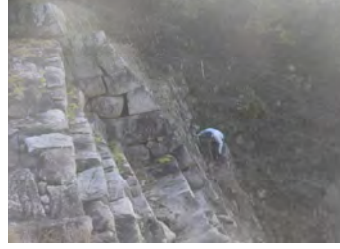
3. 砂留の保護活動

(地域の安心安全を守る)

今から約350年前の江戸時代、梅雨と台風襲来の大雨で源流の大原池が決壊、土石流となり、下流の国分寺や石州銀山道周辺で63名の犠牲者が出ており、今国分寺88カ所の御大師さん一番札所には慰霊碑を兼ねた石碑が立っている。地域を守っている砂留を皆さんも一緒に守って行きましょう。



日本最古の1番砂留



6番砂留整備



5番砂留 草木を切り整備も大変な作業

4. 猪対策

今年は渡辺ご夫妻の電気柵設置の効果化が出て猪被害は大幅に減りました。渡邊さんありがとうございます。猪捕獲用の箱罠も貰った人に返しました。時々頭の黒い悪い奴が電線ワイヤーを壊しています。猪被害がいつ発生するか？注意を促す為昨年の画像も使っています。タイマーで夜も通電しているので**感電に注意**してください！



今年から箱罠は中止



電柵設置



以前は猪に掘られて補修



5. 堂々川の水は綺麗な水

8月福山市環境部を先生とし御野小児童を中心とした小学生の皆さんと堂々川5番砂留川原で水質調査をした。成果として堂々川の水はヘビトンボ・サワガニ・ヒラタカゲロウ等綺麗な水に棲む指標生物から綺麗な水と判定された。ヘビトンボは神辺ではほとんど居ない山野まで行かないと見られないらしい。

砂留から落ちる水が酸素を吸収するから！
砂留効果がここでも！



6. ごみ処理

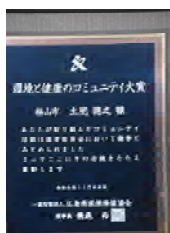
会員が週に 1 回は誰かがごみを拾っているが今年は橋の下にスズメバチの巣があり、木の枝にもあったりでごみ拾いは範囲が狭くなった。川の中は無茶苦茶。福山以外のナンバーの自動車捨てているとの噂ではあるが 45 % のポリ袋に 7 袋とはひどすぎません！



中身はペットボトルとティッシュそして弁当の空きプラが多かった。

7. 表彰・今年度は3件の表彰でした（会の名誉）

今年は環境と健康のコミュニティ大賞と花博記念協会殿の表彰がノミネートされている。又 会報昨年度 11 号に記載福山元気大賞他ぐらいいでしょうか。個人賞は顧問が竹原へ出向きました。

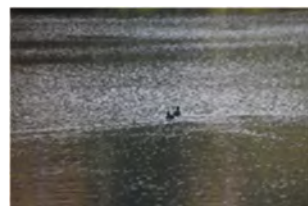


8. 堂々川の貴重な生き物 絶滅危惧種等

会報 カヤネズミの巣は会報 12 月 20 日分 8 号を参照

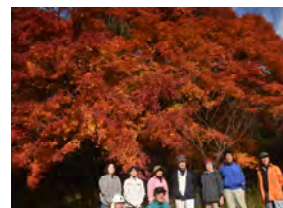
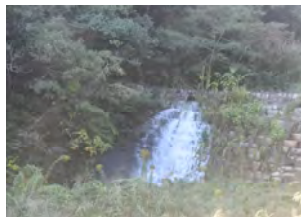
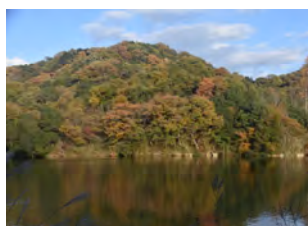


福山大学殿と共同観察 ガガブタの花



9. 堂々川の景観美

春の桜 初夏のツツジ 5・6月のホタル 8月の水質調査 6番砂留 モミジの紅葉



10. 会の PR 活動

今年度途中から会報を18年作成した顧問が森井さんに引継ぎ、9月から会報作成者が変わりました



11. 特別掲載

1番砂留東の旧石原邸の空き地を県の許可いただき、花壇に改造。福山市殿より木苗の提供を受け会の中に新しい組織を作り、新聞にも掲載された。又御野交流館から中古の物置を提供してもらった。



2006 過去の歴史 受賞・活動の実績 年 1月 広島県ラブリバー団体認定 2020年 11月第 40回都市緑化機構
2007 4月 ホタル同好会設立（創立 2004年）
会長賞福山市役所で表彰
11月福山市学校元気大賞挑戦・継続 御野・中条小と

2008年 3月 環境大臣賞受賞「ホタレンジャー」 11月砂留修理 4, 6番砂留

2009年 3月 ふくやま環境賞受賞 11月花一杯運動都市緑化上野次長よりアドバイス

2009年 5月 広島県景観会議 地域最優秀賞受賞 11月読売新聞備後版で特集記事掲載

2010年 12月 アダプトフォーラム in 三原で活動報告 2021年 2月 RCC テレビラブグリーン放送 巣箱の架け替

2011年 6月 国土交通大臣表彰『砂防設備の美化』 7月広島ホームテレビ地球派宣言 ホタル

2012年 7月 小さな親切実行章受賞 9月広島ホームテレビ 広島リード彼岸花

2013年 6月 ひろしま環境賞受賞 9月堂々川の彼岸花新聞 5社が掲載

2013年 11月 中国放送エコロジー大賞 10月御野小花一杯運動に 5人参加、2月公民館JA駐

2014年 5月 国土交通大臣感謝状 2022年 2月渡邊文雄氏福山環境賞個人表彰
『みどりの愛護功労者』 3月福山大学学生卒論テーマ 堂々川の生きもの 2015年 6月 環境
大臣「環境保全功労者賞」 4月 TSS テレビ福山市 100周年砂留整備 10分

2016年 5月 福山ブランド活動部門登録 4月 3代目会長辞任表明

2016年 10月第 1回全国砂留シンポジウム 6月中山会長就任内定 副会長 3人体制組織変更
民間で始めて堂々川ホタル同行会が福山で第 1回を開催 福山ロータリークラブ 28人が堂々川初清掃

2017年 10月第 2回全国砂留シンポ福井で開催参加 6月 RCC テレビピースへ田口アナ・砂田副会長出演

2017年 11月ボランティア全国フォーラムで事例発表 11月福山城 400年博イベント応募 井原放送協賛

2017年 11月ソロプチミスト全国ボランティア賞 11月渡邊稔氏電気柵設置を始める

2018年 7月「アルプス」へ寄稿 静岡県でフィバーする 2023年 1月福山城 400周年記念事業で貢献感謝状を受
7月日本水学会第 17回フォーラム岡山大会活動賞 4月会員 32名による慰労会会費制で開催 土肥宅
12月「神辺の砂留」発刊クラウドファンドの返礼品 6月ホタルが昨年比 10%しか飛翔せず

2019年 1月山陽新聞奨励賞 8月例年通りの水質調査「きれいな水」と認定
9月瀬戸内海環境保全地区衛生活動賞。於：新山口 9月御野小と特別企画ごみ0ポスター60枚作成

2020年 6月 2019年度日本水環境文化賞盛岡開催中止 11月猪被害対策成功事例渡辺稔さん新聞に掲載
10月彼岸花 花色 26色。会発表花数 22万本 12月福山市善行市民団体賞受賞 定例会で披露する

10月砂留女史公募中国新聞湯浅さんに決定 12月旧百働会広場跡のモミジ紅葉福山市でもトップ？

11月第 6回福山ブランドに 2回目登録